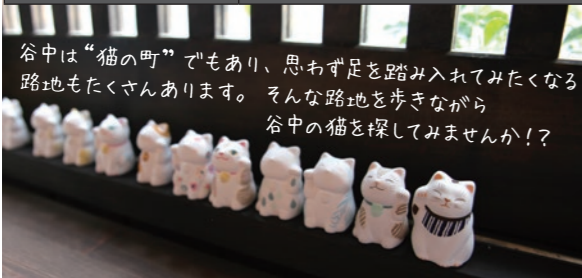


第11回

# 街歩き台東散歩 Walking in Taito

## ②文豪・芸術家たちに愛された谷中と猫!

総距離：4～5km 総時間：1.5～3時間



谷中は“猫の町”でもあり、思わず足を踏み入れてみたくなる路地もたくさんあります。そんな路地を歩きながら谷中の猫を探してみませんか!?

### ①子規庵「獺祭書屋」と名付けられた家

根岸 2-5-11 ☎03-3876-8218 10:30～12:00 / 13:00～16:00  
月曜日(祝日の場合は翌日) ※12月、1月冬季休庵期間あり / 入庵料:500円  
http://www.shikian.or.jp



▲大きな実をつけた庭棚の糸瓜

「子規庵」は、正岡子規が明治35年9月に35歳で生涯を閉じるまで約8年間住んだ家。子規はここを「獺祭書屋」と名付け、句会・歌会や、特に晩年は病室兼書齋として俳句・短歌の革新に邁進しました。『内のチヨマが隣のタマを待つ夜かな』は、病床に伏せる日が多くなり出した明治29年に詠んだ句です。子規はほかにも“猫”を題材



▲「子規庵」玄関入り口

に詠んだ句や随筆をいくつも作っています。ちなみに、獺祭とは「カワウソ」のこと。庵は昭和20年4月の空襲で焼失するも幸い土蔵は残り、貴重な遺品が後世に残されました。現在の庵は昭和25年に再建されたもので、子規庵保存会の方や友の会、またボランティアとして地元小学校のPTAの方々などの支援で維持・保存されています。

### 子規庵行事予定 11月～2016年2月

- ※冬季休庵：12月24日(木)～2016年1月4日(月)
  - 日時 11月14日(土)：「第十六回 糸瓜寄席」
  - 日時 12月23日(水・祝)：子規庵ファン感謝デー「蕪村忌」
  - 日時 2月13日(土)：「第十七回 糸瓜寄席」
- ※詳細や参加のお申し込みは、上記HPをご覧ください。

### ②書道博物館 不折は一流のデザイナーとしても活躍しました。

根岸 2-10-4 ☎03-3872-2645 9:30～16:30 (入館は16:00まで)  
月曜日(祝日の場合は翌日)、12月28日(月)～1月4日(月)、特別整理期間等 / 入館料：一般500円、小・中・高校生250円  
http://www.taitocity.net/taito/shodou/

書道博物館は、洋画家であり書家でもあった中村不折が、その半生にわたる独力で蒐集した、中国及び日本の書道史上重要な資料を有する専門の博物館です。不折は正岡子規との出会いから、新聞の挿絵を手掛けるようになり、明治の文豪達からの挿絵や装幀の依頼も受け始めます。夏目漱石が不折に宛てた手紙には、『吾輩ハ猫デアル』の初版が発売後わずか20日あまりで売り切れ、現在増刷中であること、そしてその人気は不折の挿絵のおかげであることが述べられています。



▲『吾輩ハ猫デアル』挿絵 ※写真：台東区立書道博物館所蔵

### ③朝倉彫塑館 猫を題材にした作品も多数!

谷中 7-18-10 ☎03-3821-4549 9:30～16:30(入館は16:00まで)  
月・木曜日(祝日の場合は翌日、12/24～1/4は休館(展示替、年末年始のため)) / 入館料：一般500円、小・中・高校生250円 ※(入館時靴下着用)  
http://www.taitocity.net/taito/asakura/



▲吊された猫

敷地全体が国の名勝に指定されている朝倉彫塑館は2009(平成21)年から保存修復工事を行い、2013(平成25)年にリニューアルオープンしました。朝倉文夫の代表作の一つに「吊された猫」があります。朝倉は実際に猫が大好きで、10匹以上の猫を飼っており、猫の動きや、人の言うことを聞かない気ままなところも好きだったようです。



▲入り口(上)と巨石が配された見事な庭 ※写真：朝倉彫塑館所蔵

### 特別展 朝倉彫塑館80年 我が家吾家物譚 《ボクノ家ガデキルマデ》

朝倉彫塑館に残された資料から建物の魅力に迫る展覧会を開催します。  
会場 台東区立朝倉彫塑館(谷中7-18-10) 会期 ～12月23日(水・祝)  
時間 9:30～16:30(入館は16:00まで) 休館日 毎週月・木曜日(祝日の場合は翌日)  
入館料 一般：500(300)円、小・中・高校生：250(150)円 ※( )内は20名以上の団体料金 ※お問合せは、上記朝倉彫塑館HPをご覧ください。

### ④谷中銀座商店街 どこか懐かしい、活気のある商店街!



▲「谷中銀座」と「タヤけどんだん」

谷中銀座商店街は日暮里駅から徒歩で数分の所にあります。日暮里駅から歩き出すと最初は寺町の風情、徐々にお店が増えていき、急に視界が開けた場所に出ます。「タヤけどんだん」と呼ばれる夕陽の名所です。その眼下に商店街が広がります。平成に入り、谷中・根津・千駄木の境界が「谷根千」と呼ばれ注目されるようになり、観光や散策の地として外国の方も含め多くの人に愛される商店街となりました。また、谷中銀座には木彫りの「七福猫」がいます。美味しいものを食べながら、商店街の七福猫を探してみるのも楽しい!



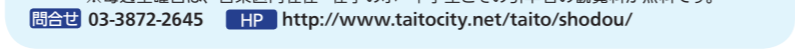
▲谷中銀座の「七福猫」。お店の屋根にもいるにゃー!

### 東京国立博物館・台東区立書道博物館連携企画 12月1日(火)～2016年1月31日(日) 「顔真卿と唐時代の書」

顔真卿の没後1230年にちなみ、歐陽詢、虞世南、褚遂良を加えた唐の四大家の作品や、敦煌出土の貴重な肉筆古写経など、書が最高峰に到達した唐時代の美しい優品を紹介。中国書跡の名品を所蔵する東京国立博物館と書道博物館の連携企画第13弾。両館あわせて充実した展示を実現。お見逃しなく。

東京国立博物館 東洋館8室 TOKYO NATIONAL MUSEUM (上野公園 13-9)  
開館時間 9:30～17:00 (入館は閉館の30分前まで) ※12月18日までの金曜日は20:00まで  
休館日 月曜日(1月11日は開館)、1月12日(火)、年末年始 12月24日(木)～1月1日(金・祝)  
観覧料 一般：620(520)円 大学生：410(310)円 ※( )内は20名以上の団体料金 ※高校生以下、および満18歳未満と満70歳以上の方は無料です。  
問合せ 03(5777)8600(ハローダイヤル) HP http://www.tnm.jp/

台東区立書道博物館 CALLIGRAPHY MUSEUM (根岸2-10-4)  
開館時間 9:30～16:30 (入館は16:00まで)  
休館日 月曜日(1月11日は開館)、1月12日(火)、年末年始、12月28日(月)～1月4日(月)  
観覧料 一般・大学生：500円(300円) 小・中・高校生：250(150)円 ※( )内は20名以上の団体料金 ※毎週土曜日は、台東区内在住・在学の小・中学生とその引率者の観覧料が無料です。  
問合せ 03-3872-2645 HP http://www.taitocity.net/taito/shodou/



▲顔真卿「多宝塔碑」 ※写真：東京国立博物館所蔵

### ⑤ギャラリー猫町 展示は全て“猫”がテーマ!

谷中 2-6-24 ☎03-5815-2293 11:00～18:00 月～水曜日 / 入館料：無料 http://gallery.necomachi.com

閑静な住宅街にある一軒家をそのまま使ったユニークな展示空間で、陶芸や絵画・彫刻・写真など、猫をテーマに活動しているさまざまなジャンルのアーティストの個展が開かれる猫専門ギャラリーです。猫をモチーフにした魅力的な作品やグッズは、猫好きでなくても思わず笑顔してくれます。



▲ギャラリーの入り口階段では猫のオブジェがお迎え



### 手作り工房訪問記 三崎坂にある、幸せを招く和み猫の専門店。招き猫の看板が目印「招き猫 谷中堂」

谷中らしいたたずまいの「招き猫 谷中堂」は、情緒あふれる長屋の造りで、店内には招き猫が所狭しとズラリ。オリジナルの招き猫は、店内の奥の工房で手作りしていて、飼育猫の写真をもとにオーダーメイドで作る「マイ招き猫」も人気のようです。季節限定の招き猫や366日の誕生日招き猫(全て違う顔です)など、ここでしか買えない可愛い猫グッズばかり! また、谷中堂本店に併設されている体験型ハンズ・カフェ「カフェ 猫衛門」では、手作り招き猫の絵付け体験もできます。谷中散策のついでに、是非お立ち寄りください。



▲さまざまな招き猫以外に縁起物、小物などがいっぱい ▲お店の奥で一つ一つ丁寧に絵付けしています

### 谷中 木楽庵 (江戸指物) ☎谷中7-4-2 ☎03-3821-2477

☎月・火・第2水・第3土曜日 11:00～18:00  
「指物」とは釘などをせずに、ホゾとホゾを組み合わせて作られた家具や調度品などを言います。ここ木楽庵は、江戸指物や工芸品などの展示・販売を行うおしゃれなギャラリーとしての顔のほか、店内にはコーヒーなどの飲み物が楽しめる喫茶コーナーが設けられていて、谷中を散策する人たちが気楽に立ち寄れる「お休み処」としての顔も持つ魅力的なお店です。

### 谷中 絵馬堂 ☎谷中7-6-6 ☎03-3827-7573 月曜日 土・日曜日のみランチ: 12:00～15:00

湯島で愛され続けた「祈願堂」を閉め、谷中の自宅を改装してアットホームなお店を始めました。和食と絵馬が楽しめる、カウンター席と掘りごたつ式の座敷が8席の小さなお店です。奥の座敷に入ると壁一面に飾られた絵馬に圧倒されます。通常営業は土日のお昼のランチのみ、そのほかは予約があればお店を開けます。また、事前に申し込むと絵馬の絵付け体験もできます。自分だけの絵馬を作ってみませんか!?

### 芋坂跨線橋

小説『吾輩ハ猫デアル』にも登場する、文政2年創業「羽二重(はふたえ)団子」の角を曲がると、「芋坂」となります。羽二重団子の店の横には正岡子規の句碑があり、昔はここから谷中までは長い坂道でしたが、今は芋坂跨線橋で繋がっています。

### カフェ猫衛門 ☎谷中5-4-2 ☎03-3822-2297 火～日曜日 11:00～19:00

「招き猫 谷中堂」に併設されている体験型ハンズ・カフェ「カフェ猫衛門」は、今年9月にオープンしたばかりの新しいお店です。店内では、お茶のセットを楽しみながら招き猫の絵付け体験も出来て、完成した招き猫は、持ち帰れます。オリジナルの猫ケーキやランチ、甘味もあり、谷中散策時には是非!

### YANAKA SUGIURA ☎谷中5-9-23 ☎03-3821-4372 月曜日(祝日を除く、火曜日はディナーのみ)

ランチ 11:30～13:30 L.O ディナー 18:00～20:30 L.O  
街並みに馴染んでいるおしゃれなフレンチレストラン「SUGIURA」。朝倉彫塑館の向かいのこの場所で和食レストランを営んでいたところから数えて5代目にあたるオーナーシェフの杉浦功一さんは、今年4月にこの店をオープンしました。東京、フランスの3つ星レストランで修行したシェフの料理と美味しいワインを、肩の凝らない雰囲気で行ける“下町のごちそう”、いかがですか。

<p><b>谷中 木楽庵</b> 本クーポン提示でドリンク100円引き</p> <p>本クーポン1枚で1名様1回限り利用可 他クーポンとの併用不可 クレジットカード使用不可 注文時に提示してください 2016/2/29まで有効</p>	<p><b>絵馬堂</b> 料理ご予約の方 来年の千支 申の絵馬プレゼント</p> <p>本券1枚で1グループ1点、何回でも利用可 他クーポンとの併用不可 クレジットカード使用不可 来店時に提示してください 2016/2/29まで有効</p>	<p><b>招き猫 谷中堂</b> お店で2個以上または¥1,500以上ご購入の方</p> <p>姉妹店「猫衛門」のネコのクッキーまたは肉球マドレーヌプレゼント</p> <p>1名様1回限り利用可 他クーポンとの併用不可 クレジットカード使用不可 2016/2/29まで有効</p>	<p><b>カフェ猫衛門</b> 招き猫の絵付け体験</p> <p>ローヒーや紅茶、お菓子付 お申し込みの方 本クーポン提示で10%割引</p> <p>1名様1回限り利用可 他クーポンとの併用不可 クレジットカード使用不可 2016/2/29まで有効</p>	<p><b>SUGIURA</b> ディナー(平日)利用時 スパークリングワイン1杯サービス</p> <p>但し、12/14～31は使用不可 本クーポン1枚で1名様複数回利用可 他クーポンとの併用不可 クレジットカード使用不可 2016/2/29まで有効</p>
---	---	---	---	---